

アウクスブルク市へ GO!!

松本 明大

Der Anfang

私は尼崎市青年使節団員としてアウクスブルク市を訪問しました。初めは、ドイツに行けると軽い気持ちで応募しましたが、面接試験に受かり、10回の研修を受け、日本を出発し、アウクスブルク市の視察、ホストファミリーとの交流などを通して、アウクスブルク市と尼崎市の姉妹都市としてのつながりに感謝し、尼崎市民の代表としてこの活動に参加できたことに誇りを感じるようになりました。この思いを今このレポートを読んでいただいている皆さんと共有できるよう、アウクスブルクで過ごした出来事について綴りたいと思います。

Der zweiundzwanzigste August

飛行機トラブルにより、2時間ほど遅れてミュンヘン空港に着いた。レストランで少し遅めの昼食を取った後、アウクスブルク市のホテルでホストファミリーと初対面した。事前に送られてきた自己紹介シートの写真を見て、挨拶してからワイルドに握手して肩をバンバン叩かれ「よく来たな」的な一言から始まるのだろうなと予想していたが、予想と違い、すごく優しい笑顔で迎えてくれて、気を遣ってくれている感じを出しながら席まで案内してくれた。テーブルにはチーズとハムと野菜をパンで挟んだようなものがたくさんあり、ホストファザーのマシアスが1つ取ってくれた。正直、ごはんを食べた後でお腹がいっぱいだったのだが、その優しさを感じて食べることにした。みんなより先にホテルを後にして、マシアスの両親の所で夜ご

はんを食べることになった。夜ごはんの準備中、マシアスは家の中を案内してくれ、マシアスのお父さんは0.5リットルくらいのジョッキにビールとレモネードを半々で入れたラードラーを出してくれた。レモネードで爽やかさが増して、美味しかった。



ホストファミリーに借りた部屋

Der dreiundzwanzigste August

8時45分にフィッシュマルクトに集合した後、サッカースタジアムを視察した。サッカーインタビュー設備や選手控室なども視察でき、初めてサッカースタジアムを視察する私には見るもの全てが新鮮だった。説明の中で駐車場の地下にある井戸で練習場のクールダウンや節電を行っているというのがあり、相変わらずエコに力入れてるなと感じた。ミュンヘンからアウクスブルクまでの道のりに風車やソーラーパネルがたくさんあったり、ペットボトルリサイクルのため、売るときにデポジットを付けて売ったりという事実を知っていたので、余計にそう感じた。FCアウクスブルクトレーニング場に向かうと偶然宇佐美選手に遭遇し、皆でサインや写真

を撮ってもらった。そのあと、アウクスブルク市庁舎に向かい、黄金の間を視察。全体が金色で装飾されていて、とてもきれいだった。市長代理による、ヴルム専職議員による表敬訪問、尼崎・長浜それぞれの団長の挨拶の後、アウクスブルク市芳名録には、筆ペンで記帳。昼食後アウクスブルク大聖堂を視察。バロック様式を使った建物はすごく興味深かった。アウクスブルク図書館は、本はもちろんのこと、CD、DVD、マンガなど日本ではあまり見かけないものまでレンタルされていた。ピアノまで弾けるとするのは驚きだった。ホストファミリーによると、二つの大きな CD、DVD レンタルショップがなくなったため、図書館でこれらのものが借りられるみたいだった。フィッシュマルクトで集合した後、アウクスブルク市内を探検し、ホストファミリーがまだ来てなかったのが、30分延長して、アウクスブルク市を探検した。ホストファミリーの家での夕食後、少し離れたホストファミリーの祖父から譲り受けたという家庭庭園(シュレバーガーデン)を見せてもらったあと、ホストファミリーの友達二人とマシアスと一緒にピアガーデンに行った。川の側にあり、涼しく気持ちよく飲むことができた。



市庁舎での黄金の間

Der vierundzwanzigste August

この日のスケジュールはバイオマスエネルギー

施設視察。それから市内視察、フッゲライ、ディーゼル記念石庭苑、尼崎通り、長浜通り、カヌー競技場の視察。フッゲライは世界で初めての福祉施設で、今もなお 150 人の人たちがここで暮らしている。初めて見る施設の形で衝撃的だった。カスターニエンガルテン植物園で昼食を取った。植物園 日本庭園視察。その後アウクスブルク大学で短い懇談付きの視察。フィッシュマルクトでホストファミリーの出迎え。ホストファミリーの家で夕食を食べた後、ホテルタワーで夕日が落ちるのを見てから、バーに行き、尼崎と長浜のメンバーが集まった。

Der fünfundzwanzigste August

ダッハウ強制収容所跡を視察。自分がいるこの場所で人権を無視されたことが行われていたのは信じられなかったし、ダッハウを後世に伝える重要性を理解できた。ケルバーハレでニュルンベルクソーセージを食べ、ケルバーハレ内のビール製造を視察した。この後、ヨーゼフブリラー通り子供園を視察。荷物の置き場所を子ども達の写真で区別させているのはおもしろいと思った。この後、シティーギャラリーで買い物をした。団長が次の日に誕生日だったのでみんなで団長のプレゼントも買った。

Der sechszwanzigste August

旧市街を散策しながら、プッペンキステへ。プッペンキステでは、人形の操り体験もでき、楽しかった。この後、マクシミアン通り、シェッツラー宮殿、市マーケットへの歩行者天国散策。アウクスブルク市マーケット視察。シェッツラー宮殿にも、豪華な広間があったのだが、何か落ち着く感じが好みだった。野菜屋台、食品ホールに行き、チーズとソーセージの試食ができた。チーズがほんとにおいしくて買って帰

りたかったが、持ち帰りが大変そうなのでやめた。レストラン「カーン」で昼食中、団長の誕生日をお祝いした。団長も喜んでくださった。なにより、団員全員でお祝いできたのが楽しかった。コルピングホールで民族衣装レーダーホーゼを試着。私のレーダーホーゼにはサスペンダーがなく、民族衣装っぽくなくて、ちょっとすねていた。送別会リハーサル後、モーツァルトハウスを視察。送別会は尼崎の紹介VTRがすごく良い出来で見るのは二回目だったが思わず見入ってしまった。カルタも予想以上に盛り上がり、どちらも大成功で、すごく楽しかった。



シェッツラー宮殿